



田村正彦市長(前列右から4人目)、審査員、来賓の皆さんと江間章子賞などを受賞した12人で記念撮影

(盛岡市立月が丘小4年)、「あの夕日」田村京花(平館小5年)、「つぼみ以上満開未満」畠山幸紀(安代中3年)  
 ▽八幡平市長賞  
 「うぐいすのなきごえ」阿部諭和(奥州市立大田代小2年)、「かんづめ」松村崇志(平館小3年)、「居場所」高橋永(大更小6年)、「懐中電灯」赤坂友里恵(盛岡市立米内中2年)  
 ▽八幡平市教育長賞  
 「あかちゃん」鍋倉茉(平館小1年)、「おねえちゃんがほしい」山本彩乃(平館小4年)、「信じる心」田中優希(平館小6年)、「星座」藤村志保(盛岡市立河南中1年)

第9回少年少女の詩「江間章子賞」授与式は11月20日に田頭小学校で行われました。県内の青少年から687編の作品が寄せられ、最優秀賞に当たる江間章子賞など12人に賞状と記念品を贈呈しました。詩題と受賞者は、次のとおりです。(敬称略)

#### ▽江間章子賞

「だんごむし」佐藤玲香(大更小1年)、「雲」小原茜草(大更小1年)



勇壮な館山陣太鼓が受賞者を祝福しました

## 豊かな心と感性で描く言葉のスケッチ

ふるさとCM大賞in IWATE 2006審査会は、11月26日に盛岡市のアイーナで行われました。

同賞は地域の魅力などを伝える30秒のCMを競うもので、今回で5回目の開催です。八幡平市からは、一般公募で応募のあつた小野寺久夫さん(荒木田)のCMを出品。八幡平の魅力を表現した映像の美しさが評価され、映像賞を受賞しました。審査会の模様は12月30日に放送予定です。



ギョーザ作りの指導を受ける児童たち

## 手作りギョーザはとってもおいしいよ

安代小学校(種市郁雄校長・児童192人)は、11月20日に国際理解学習の一環として、ギョーザ作り体験を行いました。市内に在住する中国出身の人などを講師に招き、2年生と4年生が指導を受けながら挑戦。ほとんどの児童がはじめの体験でしたが、コツをつかんですぐに上達しました。完成したギョーザはとてもおいしく、子どもたちは大喜びでした。

## ふるさと愛を表現した映像が高く評価



審査会の司会と審査員を務める山本晋也監督(写真右)と小野寺久夫さん(写真左)、幸子さん夫妻